

山行NO NO. 1784  
日時 2018.03.24(土) 無風快晴高温  
山域 妙高山・前山(1932m) 東尾根  
コース 妙高山スカイケーブルホテル第5クワッド終点発8:47—前山10:14~21—東尾根  
前山沢(仮称) 標高約1000m 渡渉点12:37—ファミリーゲレンデ—13:04  
標高差 上り 第5クワッド約1500m~前山1932m=約432m  
下り 前山1982m~ファミリーゲレンデ約1000m=約982m  
参加者 GT, KH

## サイコーのブナ林を堪能

すっかり春めいて、山岳スキーシーズンが始まった。

久しぶりに妙高にやって来た。ここは2000年、火打山から笹倉温泉をやって以来。

ゴンドラで第5クワッドリフトに上がる。

ただ、料金は片道1800円。だが、何と1日券は2000円。それは無いだろ~!! 200円足して1日券を購入し、午後から滑る方に1000円で売る手もあった。(ちなみに半日券はない)



雄大な妙高連峰



サイコーのブナ林を上る

第五クワッド終点は標高約1500m。滑降点の前山は1932m。上りの標高差は少ない。初日の山としては丁度いい。サイコーのブナ林を上る。ただ、上部は急で雪がカチカチ。トラバース（横断）は緊張を強いられる。それでも比較的短時間で前山着。

天気は無風快晴高温。しかも土曜日なのに誰も居ない静かな山。目の前に妙高山が大きく聳えていた。程なく滑降開始。上部は尾根が狭く緊張。下るに従いいい感じになって来た。雪も悪くなかった。







ブナ林滑降

余りの快適滑降に思わず「快哉を叫んで」しまった。

しかし、尾根は案外複雑だった。GPSがあるから、概ねの方向は判別できるが、実際の地形は細かい谷があり、なかなか難しい。この日は好天だったが、ガスっていたら苦労しそうだ。



一度、左に下り過ぎて、スキーを背負い7～8分、ツボ足で上り返した。  
その後は順調で、標高1000mの前山沢（仮称）を無事渡った。雪が繋がっていた良かった。  
沢には上流から幾本かのシュプールがあった。恐らく標高1000m以前に下ってしまい沢を滑ったと思われる。



前山沢（仮称）渡渉点（途中に人物）



ゲレンデ着

スキーで上り切り、無事ゲレンデ着。  
ゲレンデはスピードが出て、ちょっと怖い。  
まだ、昼過ぎだったので、ブルーシートを広げ、ラーメンで空腹を満たした。ビアも美味しい。  
妙高は自動車専用道路で来ることが出来、距離の割に柵池などより時間が掛からない。それに1日＝2000ーは安い！！実際、3時発で来た静岡市の75歳の方と話をした。案外、穴場かもしれません。  
移動の際、飯山付近の福寿草は美しかったです。

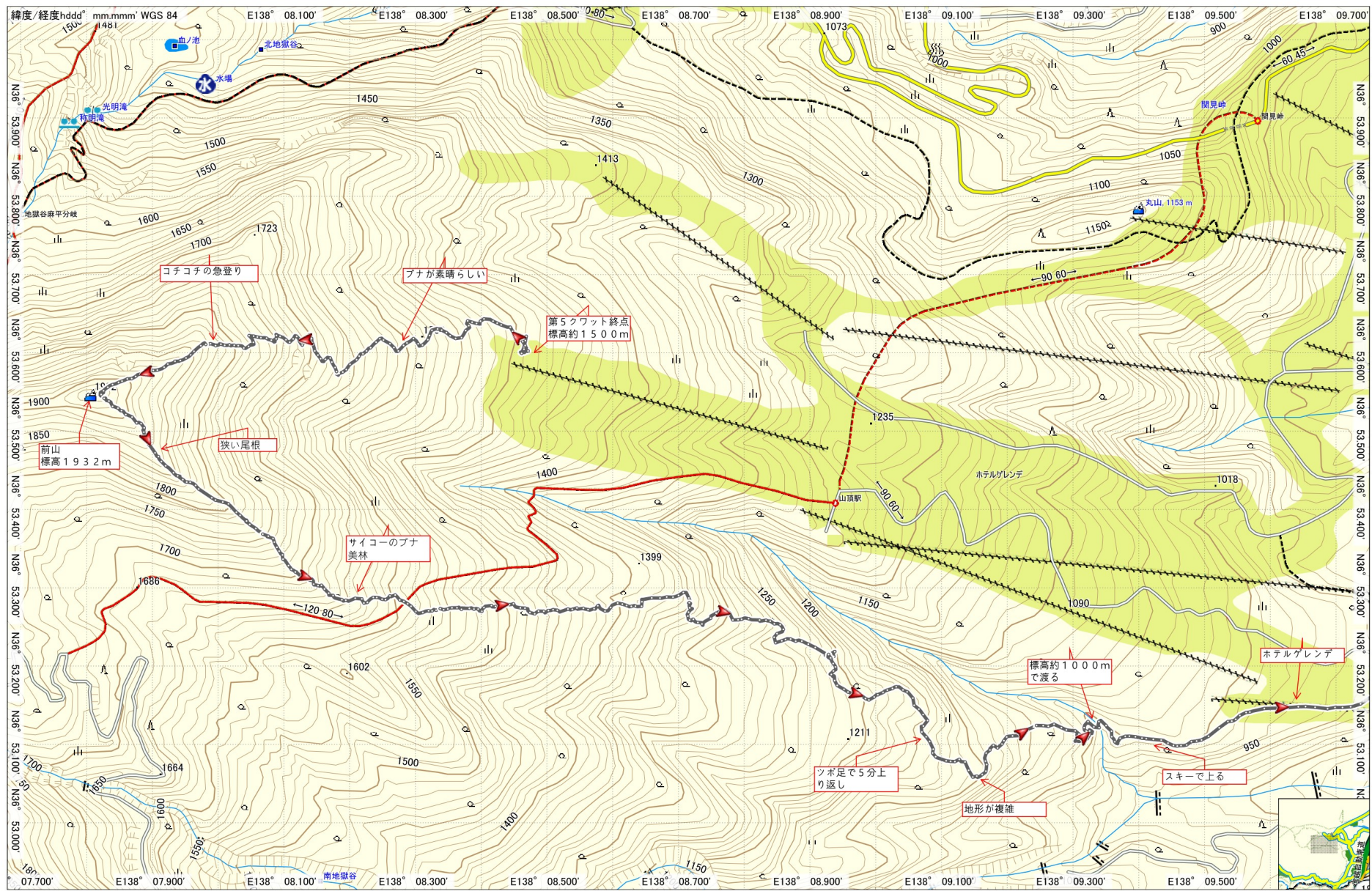




飯山付近の福寿草







Japan Topo 10M Plus V3  
 GarminMapInfo Co., Ltd 2014  
 Garmin Corporation 1990-2014

2018/03/27 5:54:27

GARMIN